

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.126

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

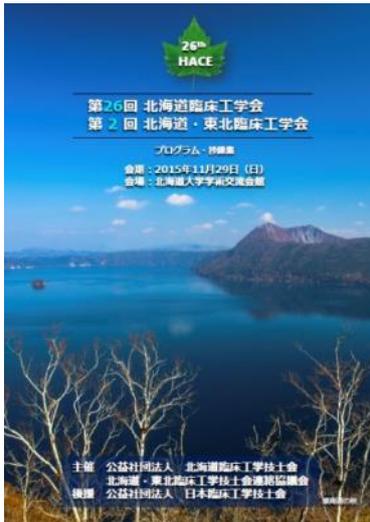
北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

第 26 回北海道臨床工学会 盛会に終了 第 2 回北海道・東北臨床工学会



平成 27 年 11 月 29 日(日)に開催された第 26 回北海道臨床工学会および第 2 回北海道・東北臨床工学会は盛会に終了いたしました。

大会当日は 11 月にもかかわらず、大雪の予報が出され、交通機関への影響が心配されましたが、予報と反し穏やかな天気となり、遠方より参加される会員の皆様におかれましては、安心して参加されたことと思います。

今大会は、初の試みとし「北海道臨床工学会」と「北海道・東北臨床工学会」を合同で開催したこともあり、昨年より 100 人程参加人数が増加し過去最高の規模となりました。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.126

第 26 回北海道臨床工学会 第 2 回北海道・東北臨床工学会 盛会に終了	1
第 26 回北海道臨床工学会報告	2
投稿原稿提出についてお願い	3
第 21 回 北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会及び第 7 回 雪だるま。NET 連絡協議会報告	3
北海道医療新聞の掲載記事	4
RM ニュース	4
アフェリス技術セミナー 2015・第 35 回日本アフェリス学会北海道地方会終了	5
第 10 回医療安全セミナー終了	5
頑張れ！フレッシュヤーズ	6
医療事故情報収集等事業医療安全情報	7
1 月からの予定表	8
理事会からのおしらせ	8
公益社団法人北海道臨床工学技士会第 4 期役員候補者選挙の告示	8
平成 28 年度年会費の自動口座振替日の連絡・お願い	8
年会費の口座自動振替の手続きお済みですか？	9

第26回 北海道臨床工学会 報告



開会の辞の様子

去る 11 月 29 日（日）に北海道大学 学術交流会館で第 26 回北海道臨床工学会が開催されました。

今回の工学会は第 2 回北海道・東北臨床工学会と合同で開催され、道外からも 44 名の参加者を迎えることが出来ました。

また、特別講演では『『CKD 治療の流れ』～再び、‘動いて食べることの大切さ’～』を医療法人社団萌生舎宮の沢腎泌尿器科クリニック顧問・医療法人社団北辰クリニック 198 札幌顧問の渡井幾男先生に、教育講演は「ペースメーカの安全性 -MRI 検査を中心に-」をフクダ電子営業本部の佐々木賢考先生に大変わかりやすく講演して頂きました。その他にも日本生体医工学会（旧：日本エム・イー学会）北海道支部第 48 回生体医工学研究会との共催企画とし「臨床工学を支える、拓く -生体医工学の役割-」をテーマに 3 講演、ランチョンセミナー3 題なども行われ日々の業務に役立つ講演が多数催されました。

会員発表については口演発表 80 題とこれまでで最多の演題を頂きました。お陰をもちまして、参加者は 600 人を数え、有意義な工学会を開催することができました。これもひとえに皆様方のご協力の賜物です。深く感謝し、ご参会頂きました関係各位に心より御礼申し上げます。

<単位取得について>

各認定資格の更新には受付時にお渡しする本学会の参加証が必要になりますので大切に保管して下さい。再発行は出来ません。昨年までのように、対象となる講演ごとに受講証明書を発行することは致しません。参加証で申請して下さい。

- ★MDIC 単位取得（参加 10 点、演題発表 10 点、共同演者 3 点）
- ★ペースメーカー関連専門臨床工学技士単位取得（8 点）
- ★呼吸療法専門臨床工学技士単位取得（8 点）
- ★血液浄化専門臨床工学技士単位取得（8 点）
- ★透析技術認定士更新単位取得（8 点）



日本臨床工学技士連盟展示ブースの様子

<参加状況>

会員	303名	(230名)
非会員	58名	(47名)
賛助会員	62名	(55名)
東北	44名	(0名)
学生	143名	(177名)
計	610名	(509名)

()内は昨年実績

出展企業数：19社

(日本臨床工学技士連盟、北海道・東北 Yボード協議会含む)

広告企業数：18社

<学術プログラム>

一般演題:11セッション80題

特別講演:1題

教育講演:1題

ランチョンセミナー:3題

日本生体医工学会 北海道支部

第48回生体医工学研究会との共催企画:3題

(重要!!) 演者の皆様へ 投稿原稿提出についてお願い

公益社団法人 北海道臨床工学技士会
広報委員会

今回学会誌に論文掲載を希望される方で、学会当日に投稿原稿を提出されていない方は、「投稿・執筆規定」に従い、下記の期日までに必ず投稿原稿を提出して下さい。提出は郵送でもメールでも受け付けます。

編集用に用意しているパソコン(Windows)は、MicrosoftのWord2010とPower Point2010に対応できるようにしています。原稿はWord、図表にはPowerPointを用い、上記環境にて正常に動作するデータでお送り下さい。また、図表は白黒に修正してからお送り下さい。

なお、公益社団法人北海道臨床工学技士会会誌は現在ISSN登録となっています。今回発表される内容を他学会にて全く同じ内容で論文投稿の予定がある場合は二重投稿とみなされますので、注意をお願いいたします。

記

締め切り期日：2016年1月15日（金）必着

原稿送付先：〒070-8610

北海道旭川市金星町1丁目1-65

市立旭川病院 臨床工学室

澤崎 史明 <Sawasaki Fumiaki>

Phone : 0166-24-3181(内線3905)

FAX : 0166-24-1125

Mail : f_sawasaki@city.asahikawa.hokkaido.jp

※後日投稿の意志に変更が生じた場合も、上記まで連絡をお願いいたします。

「第21回 北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会」及び「第7回 雪だるま。NET 連絡協議会」報告

去る11月28日（土）に北海道建設会館にて北海道・東北臨床工学技士会及び雪だるま。NET（北海道・東北 Y ボードネットワーク）の連絡協議会が行われました。

北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会では、各道県の活動報告が行われ、各地区でのセミナーや勉強会の開催状況、更には臨床工学技士の認知度向上のための取り組みなども報告されていました。今回は、日本臨床工学技士会副会長 真下泰 先生から「今後の認定制度」と題して基調講演を行い、スキルアップのための専門認定士を診療報酬へと繋げられるように、職能団体として厚生労働省へ申請していくなどの討議が行われ、技士の今後の追い風になればと思います。また、来年の10月15日（土）、16日（日）の2日間、岩手県で第3回の北海道・東北臨床工学会を予定しております。会員皆様の参加をお待ちしています。

同じく行われた雪だるま。NET では、各道県の Y ボード担当が集まり、若手 CE への活動報告などが話し合われました。若手の CE へアンケートを実施したり、イベントに参加して職業紹介をしたりと各地区で様々な取り組みを行い、こちらでも臨床工学技士の今後の地位向上や認知度向上に向けた動きが報告されていました。この度の臨床工学会でも、10時～11時まで2F展示会場にてポスターセッションを行い、若手の CE やこれから CE になる学生に向けて、熱いメッセージが送られました。第3回の北海道・東北臨床工学会でも、Y ボードのパネルディスカッションが予定されておりますので、そちらにもぜひ足を運んでいただけたらと思います。

（取材：広報委員 野尻）



各道県の Y ボード担当者の皆さん

北海道医療新聞の掲載記事

第26回北海道臨床工学会の様子は、12月4日の北海道医療新聞にも掲載されました。

記事では、医療法人仁友会北彩都病院 石川幸広先生にご講演頂いたランチョンセミナー「『全自動透析装置について考える』～透析医療への貢献～」の様子が紹介されました。



2015年12月4日：
北海道医療新聞掲載

本来は胃の蠕動を抑制する薬剤「ミントオイル」を胃に直接投与すべきだった

共同通信社 2015年11月17日 配信

＜検査台から患者転落… 機器に上半身挟まれ死亡＞

愛知県の病院で20日、同県江南市の女性患者（74）が検査台から落ち、動いている検査機器に上半身を挟まれ死亡した。病院は県警一宮署に通報、同署が詳しい原因を調べている。死因は窒息死だった。

病院を経営する社会医療法人によると、女性は体の周囲を撮影機器が回転するガンマカメラで肺の検査を受けていた。胸、腹、脚を検査台に固定していたが、開始直後に女性が動き出し、機器に巻き込まれた。男性技師がすぐに機械を止めたが、胸や腹を圧迫されており、約3時間後に亡くなった。

病院側は院内に医療事故調査委員会を設置する方針。法人本部長は「警察の捜査に全面的に協力する」とコメントした。

毎日新聞社 2015年11月20日 配信

＜呼吸器異常気付かず患者死亡させた疑い 院長ら書類送検＞

人工呼吸器の異常に気付かず患者を死亡させたとして、京都府警は26日、京都市右京区の病院の男性院長（68）＝大津市＝と女性看護師長（40）＝京都市中京区＝、担当の女性看護師（30）＝京都府南丹市＝の3人を業務上過失致死容疑で書類送検し、発表した。いずれも容疑を認めているという。

捜査1課によると、8月4日未明、この病院に入院していた男性（当時76）＝京都市伏見区＝が、人工呼吸器の異常で低酸素脳症となり死亡した。担当看護師は当時仮眠中で、異常を知らせる警告音に気付かず事故防止の注意義務を怠った疑いが持たれている。また、院長と看護師長は、勤務態勢を改善するなどの安全管理義務を怠った疑いが持たれている。

朝日新聞社 2015年11月26日 配信

◆RM ニュース◆

＜ホルマリンを誤投与

長野・松本市の病院＞

長野県松本市の病院は17日、胃内視鏡検査を13日に受診した5人に誤って発がん性物質のホルムアルデヒドを含むホルマリンの液体をそれぞれ胃に直接投与したと発表した。うち3人は胃に炎症が起き入院。全員快方に向かい既に退院したという。

同病院によると、投与したのは病理検査で使用する劇物「ホルマリン20%固定液」20ミリリットルで、ホルムアルデヒドが1.48グラム含まれている。5人は県内に住む30～50代の男女で健康への影響は不明。今後、経過観察していくという。

アフェレシス技術セミナー2015・ 第35回日本アフェレシス学会北海道地方会終了



アフェレシス技術セミナーの様子

去る10月24日(土)、札幌北楡病院 講堂でアフェレシス技術セミナー2015・第35回日本アフェレシス学会北海道地方会が開催されました。

本セミナーは基礎的な知識をはじめ、日々の業務ですぐに役に立つ有意義なセミナーとなるよう企画され、技術講演3題、ランチョンセミナー1題が行われ、バクスター株式会社、株式会社JIMRO、川澄化学工業株式会社、旭化成メディカル株式会社のご協力のもとアフェレシス療法の実況についてわかりやすく講義して頂きました。

開催に当たり後援頂いた日本アフェレシス学会北海道地方会、ご協力を頂いた各社の皆様に御礼を申し上げます。

第10回 医療安全セミナー終了



医療安全セミナーの様子

去る11月8日(日)、北海道建設会館で第10回 医療安全セミナーが開催されました。

今回は「医療機器・透析業務における医療安全とシステムの活用」をメインテーマとして、医療機器管理と透析業務で活用されている様々なコンピューターシステムについて、医療安全に焦点を当てて、各専門領域の先生方にご講演を頂き、各医療施設の医師、看護師、および臨床工学技士など、どの職種の方々に聴講して頂いても解りやすく、現場の医療安全について参考にしていただける内容となりました。

お忙しい中ご講演頂いた講師の先生方、共催頂いた各社の皆様に深く御礼申し上げます。

【new face】



医療安全セミナーなどを企画する当会の安全委員会に新しく3名の委員が加わりました。上の写真左から横井 砂愉里さん(愛心メモリアル病院)、阿部 翔大さん(札幌厚生病院)、越前谷 朋香さん(天使病院)です。

いつも休日返上し、セミナーの企画、運営、講師の先生の手配などお忙しい委員会ですがフレッシュな3人の新たな視点やバイタリティー溢れる仕事ぶりに大いに期待して下さい。

頑張れ！フレッシュャーズ

このコーナーは、平成 26 年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成 27 年 3 月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業し、現在は社会福祉法人 函館共愛会 共愛会病院にて勤務中の宇野遥さんです。



社会福祉法人函館共愛会 共愛会病院
宇野 遥

私は平成 27 年 3 月に吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科を卒業し、この春から函館市にある社会福祉法人函館共愛会 共愛会病院 臨床工学室で勤務しています。

当院の臨床工学技士は医療機器管理業務、血液浄化業務、手術室業務、内視鏡業務、カテーテル業務などを主に行っています。入職当初は医療機器管理業務、血液浄化業務、手術室業務を担当していました。初めのうちは慣れない土地、環境の中で緊張の毎日でした。自分のことで精一杯になってしまい、周りを見る余裕もありませんでした。それ故に、様々な失敗もしてきました。しかし上司や先輩方の助けをいただいて今日までやってきました。「消極的になって失敗するのは良くない失敗だが、積極的になって失敗をするのならいくらでもカバーするから積極的に仕事をしなさい。」という言葉が胸に決して消極的になるのではなく、常に意欲を持ち積極的に業務を行っています。入職してから 7 か月が経過した現在は、日々の業務にも慣れ周

りを見る余裕も出てきました。しかし、余裕が出来たからと言って気を抜くのではなく、良い意味での緊張感を持ちながら業務に臨み、現状に満足することなく常に上を目指します。

臨床工学室では月に一度技士全員で会議を行っています。会議では、情報の共有や業務の反省点・注意点などの意見交換を行っています。不足している部分や疑問に思ったことを自由に言える場なので、日頃から周りの事を見て過ごす様になり様々な事に気が付けるようになりました。更に自分に不足している部分や改善しなければならない部分が明確になるのでとても貴重な時間となっています。

仕事を始める前は臨床工学技士という職業は対機械の職種というイメージが強かったです。しかし、実際は患者様と接する機会が多々あり、そのたびに自分の知識不足を痛感します。機械の事だけではなくきちんと患者様と向き合い、信頼されるような臨床工学技士になれるような小さな事も怠らず日々精進します。



医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.107 2015年10月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療安全情報

電気メスによる薬剤の引火(第2報)

No.107 2015年10月

電気メスによる薬剤の引火を医療安全情報No.34(2009年9月)で情報提供いたしました。その後、5年11ヶ月の間に類似の事例が8件報告されていますので、再度、情報提供いたします(集計期間:2009年8月1日~2015年7月31日)。この情報は、第37回報告書「再発・類似事例の発生状況」(P151)で取り上げた内容を基に作成しました。

電気メスを使用したことにより、薬剤に引火した事例が再び報告されています。薬剤は全てエタノールを含む消毒剤です。

電気メスで引火した薬剤	件数
0.5%ヘキサザルコール液	2
クロルヘキシジングルコン酸塩消毒用液 EWO.5%「NP」	1
ステリコロンRエタノール液0.5	1
グルコジンR・エタノール液0.5%	1
マスキンR・エタノール液(0.5%)	1
ハイポエタノール外用液2%「アトル」 ウエルバス手指消毒液0.2%	1
イソジンフィールド液10%	1

消毒剤の添付文書には、「火気(電気メスを含む)に注意すること」などと記載されています。

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.107 2015年10月

電気メスによる薬剤の引火(第2報)

事例1

開腹手術のため、両側腹部に「イソジン垂れ込み防止用パッド」を貼り、クロルヘキシジングルコン酸塩消毒用液EWO.5%「NP」に浸した綿球で皮膚消毒を行い、パッドを貼付したまま覆布をかけた。手術開始後、電気メスを使用していたところ、医師は覆布が奥まっていることに気づいた。覆布をめくり確認したところ、患者の右腹部に熱傷が生じていた。覆布の下にパッドから気化したエタノールが漏まり、引火した可能性があった。

事例2

心タンポナーデの手術を速やかに開始するため、胸部から腹部までイソジンフィールドで消毒を行った。心タンポナーデ解除後に自己心拍が再開せず、臍腰部を切開することになり、さらに大腿部にイソジンフィールドを塗布した。その直後に電気メスを使用したところ、患者の身体の下の方の消毒剤の漏まりに引火し、臍腰部から臍腹部・股関節にかけて熱傷が生じた。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・消毒剤のボトルに「火気厳禁(電気メス使用注意)」のシールを貼付し、注意喚起する。
- ・垂れた消毒剤を吸収させたパッドは、覆布をかける前に取り除く。

総合評価部会の意見

- ・引火性のある消毒剤があることを周知徹底する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家による意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機関ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
http://www.med-safe.jp/

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期してはおりますが、その内容を従来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の教養を創出したが、医療従事者に義務や責任を課したものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三橋町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.med-safe.jp/

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.108 2015年11月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療安全情報

アドレナリンの濃度間違い

No.108 2015年11月

手術時、アドレナリン希釈液を皮下注射する際、医師が意図したアドレナリン希釈液の濃度と、看護師が準備したアドレナリン希釈液の濃度が違っていた事例が6件報告されています(集計期間:2012年1月1日~2015年9月30日)。この情報は、第33回報告書「個別のテーマの検討状況」(P135)で取り上げた内容を基に作成しました。

手術時、医師と看護師の確認が不十分なまま、医師の意図より高濃度のアドレナリン希釈液を皮下注射した事例が報告されています。

医師の指示	医師の意図 [アドレナリン希釈倍数]	看護師の準備 [アドレナリン希釈倍数]	濃度 間違い
ボスミン生食	ボスミン注1mg+生理食塩水を計500mL [500,000倍]	0.05%ボスミン液(外用目的の院内製剤) [2,000倍]	250倍
20万倍ボスミン	キシロカイン注射液1% (エピレナミン含有)の2倍希釈 [200,000倍]	ボスミン外用液0.1%の2倍希釈 [2,000倍]	100倍
ボスミン	キシロカイン注射液1% (エピレナミン含有)の2倍希釈 [200,000倍]	ボスミン外用液0.1%の2倍希釈 [2,000倍]	100倍
ボスセイ(ボスミン生食を基)	ボスミン注0.3mL+生理食塩水計100mL [333,333倍]	0.02%塩酸エピレナミン液(外用目的の院内製剤) [5,000倍]	約67倍
不明	ボスミン注の調製液 [200,000倍]	0.02%エピネフリン液(外用目的の院内製剤) [5,000倍]	40倍
10万倍ボスミン	ボスミン注の調製液 [100,000倍]	3,000倍ボスミン(外用目的の院内製剤) [3,000倍]	約33倍

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.108 2015年11月

アドレナリンの濃度間違い

事例1

医師はアドレナリン50万倍希釈液(0.0002%ボスミン)を皮下注射する予定であった。手術前、医師は器械出し看護師に「ボスミン生食をください」と指示した。器械出し看護師は、院内製剤の0.05%ボスミン液(アドレナリン2,000倍希釈)だと思い、医師に「0.05%です」と確認したところ、医師は詳細を確認せず「うん、うん」と返答した。器械出し看護師は0.05%ボスミン液が外用目的の製剤と知らず、注射器に準備した。医師が手術部位に計60mLを皮下注射したところ、頻脈・高血圧が出現し、心室細動となった。

事例2

手術中、医師は外回り看護師に「10万倍ボスミン」と指示した。外回り看護師は、「3000倍ボスミンならあります」と答えた。医師は3000倍ボスミンが外用目的の院内製剤とは知らず、準備するよう伝えた。外回り看護師が清潔野のピーカーに3000倍ボスミンを注ぎ、医師はピーカーから注射器に充填して7mLを所注射した。その後、血圧上昇、脈拍数が増加し、心室細動となった。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・手術中にアドレナリン希釈液を使用する場合、医師と看護師の双方で、薬品名だけでなく濃度と用法を確認する。
- ・外用目的の院内製剤のラベルに「禁注射」と表示する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家による意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機関ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
http://www.med-safe.jp/

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期してはおりますが、その内容を従来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の教養を創出したが、医療従事者に義務や責任を課したものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三橋町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.med-safe.jp/

1月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2016年1月17日(日)
「第8回卒業後教育セミナー」
統計に関するセミナー
会場 未定
<http://hcea.umin.ac.jp/>

2016年2月28日(日)
「第9回卒業後教育セミナー」
ペースメーカー及びハイパワーデバイス(仮)
会場 未定
<http://hcea.umin.ac.jp/>

2016年3月6日(日)
「第3回危機管理セミナー」
DMATの活躍から学ぶ災害対策
会場 北海道建設会館
札幌市中央区北4条西3丁目
<http://hcea.umin.ac.jp/>

2016年5月14日(土)・15日(日)
「第26回日本臨床工学会」
会場 国立京都国際会館
京都市左京区岩倉大鷲町422番地
<http://www.icckyo.or.jp/>

理事会からのお知らせ

平成27年11月までの理事会からのお知らせ

- 第26回北海道臨床工学会および第2回北海道・東北臨床工学会について
(11/29 盛会に終了)

- 北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会開催
(11/28:北海道建設会館:札幌市)
(第3回北海道・東北臨床工学会
2016.10.15~16 開催地:岩手県)
- 各委員会の取組みについて
(セミナー、学会、講演会、災害対策、
広報関連、他)
- 会費未納者の対応について
- 役員選挙について

公益社団法人北海道臨床工学技士会第4期役員候補者選挙の告示

現任の理事は平成28年3月末日で任期を満了します。よって北海道臨床工学技士会「定款」および「役員選出規程」に基づき、次期役員候補者の選挙を下記の要領で実施する。

選挙管理委員会委員長 阿部 渉

記

- 選挙告示:平成27年12月7日(月)
- 選出する役員候補者数
内部理事:8名(任期2年)
- 立候補の資格および届出
ア.公益社団法人北海道臨床工学技士会役員選出規程に遵守
イ.立候補するものは、所定の立候補届出用紙(ホームページからダウンロードしてください)に必要事項を記入し、選挙管理委員会事務局まで提出してください。(郵送可)
- 立候補受付期限:平成27年12月11日(金)から12月26日(土)消印有効。
- 選挙公示:平成28年1月20日(水)「ホームページ」上にも掲載
- 投票期間:平成28年2月9日(火)から2月19日(金)消印有効。
- 開票日:平成28年2月26日(金)
(即日、「ホームページ」に掲示し、かつ「ニュース」にて公示する。)
- 選挙管理委員会事務局および問い合わせ先
〒063-0005
札幌市西区山の手5条7丁目1番1号
北海道医療センター 臨床工学室内
公益社団法人北海道臨床工学技士会選挙管理委員会
011-611-8111(担当:阿部)

平成28年度年会費の自動口座振替日の連絡・お願い

正会員における平成28年度年会費の自動口座振替は、平成28年2月29日(月)に行われます。つきましては、自身の登録口座の内容に変更がないかどうか、また残高が十分かどうかなどを事前にご確認ください。変更がある場合は、事務局に連絡し、変更手続きを行ってください。

年会費の口座自動振替の手続きお済みですか？

毎年、年会費の未納金が発生し、会の運営に支障をきたすとの理由から、平成 26 年度総会において「会費規定の第 7 条」が改訂されました。

そのため、平成 28 年 4 月より年会費の支払いは、原則口座自動振替のみとなります。つきましては、口座自動振替の手続きを行っていない会員の皆様は、平成 28 年 3 月 31 日までに口座自動振替に移行していただきます。(ただし、事前に財務委員会にご連絡をいただき、理事会の承認を得た、町立病院等の所属施設で会費を支払う会員を除きます。)

なお、上記の期限までに手続きが完了されない場合、会員資格を喪失することになりますので、ご注意ください。

ご不明な点がございましたら、JCHO 札幌北辰病院 ME 部 (011-893-3000) 財務 斉藤までご連絡ください。

【会員資格喪失に伴う不利益】

- ・ 退会扱いになると自動的に日本臨床工学技士会も退会扱いとなり、日臨工会員であることが加入条件となっている臨床工学技士責任賠償保険の適応や継続ができなくなる可能性があること。
- ・ 北海道臨床工学会の演題発表や会員限定のセミナーなどに参加出来ないこと。
- ・ 役員選挙の選挙権、被選挙権が喪失し、推薦人になれないこと。
- ・ 今後、道臨工独自臨床工学技士責任賠償保険への加入が出来ないこと。

JIMRO 難治性疾患治療の選択肢を広げる

Adacolumn®

血球細胞除去用浄化器
アダカラム® (保険適用)

特徴

- アダカラムは、活動期潰瘍性大腸炎および活動期クローン病の寛解を促進、症状を改善する治療用医療機器です。
- 全身治療を必要とする腸癌性乾癪に対する機能が認められています。
- アダカラムは、末梢血中の顆粒球および単球を選択的に吸着する、体外循環用カラムです。
- 治療時間が60分と短く、患者さんの負担が少なくて済みます。

資料請求先 株式会社 JIMRO 東京事務所 學術部
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル
TEL: 0120-677-170(フリーダイヤル) FAX: 03-3469-9352
URL: <http://www.jimro.co.jp>



CE 1112
医療機器承認番号: 211008Z00687000



NIKKISO Total System NX

安定した治療と、業務の最適化をサポートします。



日機装株式会社

本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL.03-3443-3751 FAX.03-3473-4965



SERVO-UTM™は、保護換気の効果的な選択肢を幅広く用意しています。いずれも便利で、分かりやすく、そして使いやすく簡単です。つまり、強制換気、サポート換気、非侵襲的換気、自発呼吸トライアル(SBT)中などのあらゆる段階にある、多くの患者が高度な肺保護戦略の恩恵を受けることができます。パワフルな新モデルをぜひお試しください。

NEW 新生児・小児・成人用人工呼吸器 SERVO-U

製造販売承認番号: 226008ZX00361000

※新生児はオプション



本社 / 〒060-0013 北海道札幌市中央区北13条西17丁目1番35号 TEL.(011)737-3171代
お客様窓口… ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間: 月～金曜日(祝祭日、休日を除く) 9:00～18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **777電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL.(0166)32-6970代
●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市豊国東2-11-16 TEL.(0154)39-1088代
●帯広出張所 〒080-0026 北海道帯広市西16条南1-18-5 TEL.(0155)58-1810代

●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL.(0138)55-6097代
●北見出張所 〒090-0048 北海道北見市北8条西1-15 TEL.(0157)22-6620代

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

医療機器・理化学機器・福祉機器



取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111

針刺し防止機構付き透析用留置針

Happycath NEO

- フルカバータイプのセーフティ機能
- カテーテル表面の潤滑性向上



メディキット株式会社

発売元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL:03-3839-0201
製造販売元: 東陽メディキット株式会社 〒883-0082 宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL:0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器認証番号: 21200BZZ00547000
販売名: ハッピーキャス クランプキャスP



株式会社竹山

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。



Medical Support Service Provider

- 血液浄化
- 低侵襲機器
- 内視鏡
- 整形外科
- 「専門領域に特化した支援・サポート」
- ニースにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。
- 眼科
- 循環器
- 画像診断機器
- テクニカルサポート

株式会社 竹山

代表取締役 茂野 護

本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100(内線) <http://www.takeyama.co.jp>
郵送部/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-700-5833 <http://www.takeyama.co.jp/village/ps/>

- 充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制 —
- 【札幌圏】 中央支店 ☎011-209-8091 北支店 ☎011-209-8065 新札幌支店 ☎011-861-2223
北大支店 ☎011-713-0123 札幌支店 ☎011-713-0124 南札幌支店 ☎011-205-8062
 - 【札幌圏センター】 ☎011-209-8063 札幌圏センター ☎011-826-5181
 - 【道央・道南圏】 室蘭支店 ☎0143-46-1221 苫小牧支店 ☎0144-53-2101 小樽支店 ☎0134-29-4524
 - 【道央支店】 ☎0126-25-6992 函館支店 ☎0138-83-5000
 - 【道東・道北圏】 釧路支店 ☎0154-25-2241 北見支店 ☎0157-31-3224 帯広支店 ☎0155-35-5800
旭川支店 ☎0166-73-3011 空知支店 ☎0125-54-3465 道北支店 ☎01654-3-9955
 - 【関西圏】 東京支店 ☎03-3814-0103 横浜営業所 ☎045-232-3310

TORAY Innovation by Chemistry

NV

ポリスルホン製中空糸型透析器
モイストタイプ



《吸着水》に着目した膜表面改質技術によって、生体適合性と透析性能を高いレベルで実現。

- 膜表面改質技術によって、優れた抗血栓性を実現。
- ハウジング構造を見直すことで、血液と透析液の流れを改善。
- シャープな分画特性、膜のファウリング低減により、アルブミン漏出を抑え、且つ除去性能を向上。
- 親水性ポリマーをγ線で架橋固定し、溶出を抑制。
- 環境への取り組みとして、当社ウェットタイプに比べ60%軽量化し、且つケース素材にサーマルリサイクル効率の高いポリプロピレンを採用。

販売業者 東レ・メディカル株式会社 製造販売業者 東レ株式会社
<http://www.toray-medical.com/>

高度管理医療機器 医療機器承認番号: 22200BZX00871000
トセライト NV / 機能分種 IV 型 (NV-U/S シリーズ) / 機能分種 V 型 (NV-X シリーズ)

AsahiKASEI

ポリスルホン
ヘモダイアフィルタ

ABH Series 実績のあるポリスルホン膜を採用
幅広い4種類の膜面積を揃えました

旭化成医療機器
旭中空糸型血液透析濾過器

ABH-P
中空糸内径と細孔径を最適化
高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00577000

旭化成メディカル株式会社
http://www.asahikasei-medical.co.jp
No.2012.5-7470

旭中空糸型ヘモダイアフィルタ

ABH-F
中空糸内径の拡大により血液側圧力損失を低減
高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00696000

医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ

AG
URL <http://www.actg.co.jp>

医療機器・医療材料の総合商社
株式会社アクティブメディカル
東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
支店: 横浜・千葉・西東京・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
医療現場をフルサポート致します。

**キンダリー透析剤4号シリーズ、
透析剤の選択肢が広がります。**

人工腎臓用透析液 **キンダリー®透析剤 AF4号** 薬価基準収載
人工腎臓用透析液 **キンダリー®透析剤 AF4P号** 薬価基準収載
人工腎臓用粉末型透析用剤 **キンダリー®透析剤 4E** 薬価基準収載
人工腎臓用粉末型透析用剤 **キンダリー®透析剤 4D** 薬価基準収載

資料請求先: 扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術部門
〒536-8523 大阪市城東区森北宮二丁目3番30号 TEL 06-6964-2763

扶桑薬品工業株式会社

効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは添付文書をご覧ください。

遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準収載
生物由来製品/創薬/処方せん医薬品^{※1}

エポエチンアルファBS注 750 シリンジ「JCR」
1500 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection [エポエチン カップ(遺伝子組換え)][エポエチンアルファ後続1]製剤
注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **JCRファーマ株式会社**

松本市芳野1-9番4-8号 <http://www.kissei.co.jp>
<資料請求先>> すぐ相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

兵庫県芦屋市春日町3-19
<資料請求先>> 学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635
2014年1月作成

最新・最先端の医療機器の情報を提供します。 SHIP HEALTHCARE GROUP

SMC株式会社 札幌メディカルコーポレーション

本社 札幌市白石区本通3丁目北6番18号 ☎ 011-862-4061
 田館営業所 ☎ 0138-83-2252 室蘭営業所 ☎ 0143-83-7720
 旭川営業所 ☎ 0166-76-1065 北見営業所 ☎ 0157-57-1672

【業務内容】 1. 医療機器販売(循環器、不整脈、心臓外科、ニューロ、体外循環など)
 2. 医療業務サポート(中材、SPD、医院開業) 3. その他
 ※詳細は、当社ホームページをご覧ください。⇒ <http://www.ksmc.jp>

協和発酵キリン株式会社
http://www.kyowa-kirin.co.jp



Commitment to Life

グローバル・スペシャリティファーマ。
抗体医薬をリードする、協和発酵キリンです。

KYOWA KIRIN

NIPRO

マキシフラックス® MFX®-eco タイプ



血液透析濾過器 高度管理医療機器
医療機器承認番号：22200BZX00931000

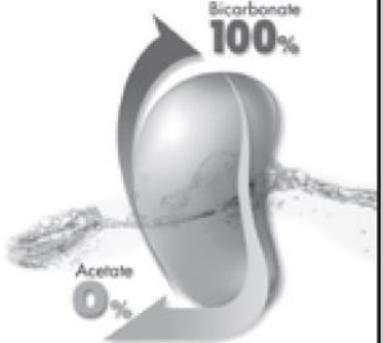
BPA FREE

- 透水性能に優れるポリエーテルスルホン中空糸膜素材に採用しました。
- 性能の異なるMFX®-M eco・MFX®-E eco・MFX®-S eco・MFX®-U ecoの4種類をラインアップしています。
- 最大3.0㎡までの膜面積をラインアップしています。
- 環境ホルモンBPA*の溶出リスクがありません。

*BPAは環境ホルモンのビスフェノールAの略称です。

製造販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号
(商標請求) 企画開発技術事業部
第二商品開発営業部
TEL：06-6373-0092

2015年5月作成



処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載
人工腎臓用透析液

カーボスター® 透析剤・L

カーボスター® 透析剤・P

カーボスター® 透析剤・M

人工腎臓透析用粉末製剤

★「効能又は効果」、「用法及び容量」、「使用上の注意等」については製品添付文書をご参照ください。

CARBOSTAR® (注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

製造販売元 **AY** エイワイファーマ株式会社 販売元 株式会社 陽進堂 業務提携 味の素製薬株式会社

Bicarbonate 100%
Acetate 0%



操作の自動化と 感染防止をめざし ゆとりのある透析治療を...

JMS

http://www.jms.cc

JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス

広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号
東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233
旭川市豊岡3条6丁目
2番20号

0166-34-0111